

政策シート

(政策名) 妊娠・出産を応援するための環境づくり

(予算費目名) 次世代育成費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行うことで、子育てに対する不安感や負担感を感じることなく、安心して子どもを生み育てることができる環境を整える。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	125,406	147,128	137,426
決算	123,302	145,344	
人件費(A)	2,100	4,200	5,600
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	125,402	149,544	143,026

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
こども館来館者数(人)	人	190,000	目標	182,000	184,000	205,000
			実績	203,265	207,058	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行うことで、子育てに対する不安感や負担感を感じることなく、安心して子どもを生み育てることができる環境を整える。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・こども館において、子どもや保護者に対して魅力的な主催事業を実施することで、次代を担う児童の健全な育成と子育て支援が図られた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	児童健全育成事業					126,120	124,020	0.3				
2	地域少子化対策強化事業	○				16,906	13,406	0.5				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						143,026	137,426	0.8				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 児童健全育成事業

◇事業目的・事業対象

児童を対象に、遊びを通じた多様な社会・文化体験機能と交流機会を提供し、児童の健全育成を図ることを目的とする。

◇事業の概要

【浜松こども館運営事業】

- ・もの作り体験や異年齢の子どもたちが交流する場を提供することにより、児童の健全育成を図る。
- ・こども館分室を貸し出し、ギャラリーや会議室として、市民の利用に供する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H13	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松こども館条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	125,406	132,941	124,020
	決算	123,302	131,338	
	国・県支出	8,516	8,861	
	市債			
	その他	8	12	
	一般財源	114,778	122,465	124,020
一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		2,100	2,100	2,100
人工	正規	0.3	0.3	0.3
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
こども館来館者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	182,000	184,000	205,000			190,000
実績値	203,265	207,058				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

【浜松こども館運営事業】

- ・もの作り体験や異年齢の子どもたちが交流する場を提供することにより、児童の健全育成を図った。
- ・こども館分室を貸し出し、ギャラリーや会議室として、市民の利用に供した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

LINEによる主催事業等の周知、無料チラシの配付、駐車場割引事業等の各種取組みによる効果が集客向上につながった。更なる来館者数の増加を図るとともに、事故防止のための安全点検や補修等を継続して行う必要がある。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

魅力的な主催事業の実施や積極的な集客PRに努めることで、来館者数の更なる増加を図る。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

魅力的な主催事業の実施や積極的な集客PRに努めることで、来館者数の更なる増加を図る。
遊具の老朽化に伴い、安全点検や必要な補修を行い、劣化が著しい遊具については修繕等の検討を行う。

事業シート (事業名) 地域少子化対策強化事業

◇事業目的・事業対象

結婚や出産を望む男女が希望をかなえられるよう結婚等の支援に取り組むことで、若い世代が結婚や妊娠に対して前向きに考えられるよう、社会全体の機運醸成を目指す。

◇事業の概要

(1)はままつ婚活イベント実施事業
 独身男女へ出会いの場を提供することを目的とし、浜松市の特色を取り入れたイベント等を開催
 (2)はままつ婚活アドバイザー事業
 出会いから結婚に至るまでの過程において、助言等伴走型の支援を行うおせっかい役のアドバイザーを(1)のイベントに派遣し、参加者のフォロー及びイベント終了後の相談に応じる
 (3)(新規)はままつ“親”婚活セミナー&交流会
 20歳から39歳の独身の子を持つ親向け婚活セミナーと交流会(代理婚活)を実施
 (4)家族形成意識の醸成講座
 高校、大学、企業等に講師を派遣し、未婚化、晩婚化及び初産年齢の高齢化がもたらす諸問題について学び、社会人になる前に家族形成の重要性や自らのライフデザインについて考える機会を提供する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H28	-	一般会計	自治事務(その他)	-	○		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算		14,187	13,406
	決算		14,006	
	国・県支出		14,006	6,703
	市債			
	その他			
	一般財源			6,703
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)			2,100	3,500
人工	正規		0.3	0.5
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
女性の平均初婚年齢(歳)				Ⅱ-1(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	28.6	28.2	27.8	27.4	27.0	
実績値	29.2	H30.1頃確定				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

(1)はままつ婚活イベント実施事業
出会いの場の提供を目的とし、浜松市の特色を取り入れたイベント等を開催した。

(2)はままつ婚活アドバイザー事業
出会いの機会から交際に至るまでの過程において、アドバイザーをはままつ婚活イベントに派遣し、参加者のフォロー及びイベント終了後の相談に応じた。

(3)はままつ婚活相談事業
はままつ婚活アドバイザー事業で研修を受けたアドバイザーが、婚活に悩みを抱える市民からの電話相談を行った。

(4)家族形成意識の醸成事業
市内の高・大学生等に対し、人生設計に結婚や家族形成を前向きに描けるよう、出前講座などを活用し、情報提供を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

<事業の成果>

- ・結婚を希望する独身男女(206名)に対する出会いの場の創出(婚活イベント事業)を行った。
- ・婚活アドバイザー(15名)の養成を行い、市民からの婚活相談や婚活イベントの参加者への支援を行った。
- ・家族形成意識に関する出前講座を行い、延べ2,311名に対して意識啓発を行った。

<課題>

- ・女性の社会進出、価値観の変化、雇用の非正規化による経済的な理由等複合的な事由により、初婚年齢の高齢化が続いている。
- ・仕事が忙しく、独身男女の出会いの場が少ない。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・婚活イベント事業について、抽せんにより参加できなかった者がいたことから、募集定員を増加した。また、参加申込みが少ないコースを廃止し、全5コースを4コースへ整理統合した。
- ・婚活に関する電話相談において、独身男女の子を持つ親からの相談が多いことから、親による代理婚活のための事業を実施する。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・少子化問題の解消につながる女性の初婚年齢の引き下げは継続した取り組みが必要である。
- ・事業実施に伴い発生する課題を考慮しながら、事業内容の見直しを行うとともに、効果的な事業実施を行う。
- ・国や県による交付金の動向を見ながら、事業実施の継続について検討する。

政策シート (政策名) 妊娠・出産を応援するための環境づくり

(予算費目名) 保育所費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	1,397,385	1,928,245	1,392,121
決算	1,384,401	1,928,245	
人件費(A)	7,700	7,700	7,700
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,392,101	1,935,945	1,399,821

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
保育所等利用定員数(4月1日現在)	人	14,830	目標	10,910	12,160	13310
			実績	10,910	12160	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図った。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

認定こども園や保育所の施設整備を進め、目標どおりの保育所等利用定員数を確保することができた。

◆認定こども園の整備(9園:790人)、保育所の整備(5園:390人)

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	私立保育所等助成事業	○	○	○		1,399,821	1,392,121	1.1			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						1,399,821	1,392,121	1.1			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 私立保育所等助成事業

◇事業目的・事業対象

「浜松市子ども・若者支援プラン」に基づく、認定こども園・保育所の創設及び耐震性の劣る施設の増改築などの施設整備による定員増を行うことで、保育所等利用待機児童の解消を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.26】

認定こども園・保育所の創設・増改築等の施設整備を行う事業者に対して、国や県の施設整備にかかる助成制度に基づき助成を行い、保育所等利用待機児童の解消を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)	児童福祉法第24条	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	1,397,385	1,928,245	1,392,121
	決算	1,384,401	1,928,245	
	国・県支出	1,210,391	1,714,004	1,237,445
	市債		202,900	129,400
	その他			
	一般財源	174,010	11,341	25,276
一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		7,700	7,700	7,700
人工	正規	1.1	1.1	1.1
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
保育所等利用定員数(4月1日現在)(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	10,910	12,160	13,310			14,830
実績値	10,910	12,160				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
保育所の定員増数(累計)(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	720	1,110	1,520	2,000		2000
実績値	720	1,110				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
認定こども園の定員増数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	370	1,160	1,620	1,700		1700
実績値	370	1,160				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
保育所など利用待機児童数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	407	300	200		0	
実績値	407	214				

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.26】

認定こども園・保育所の創設・増改築等の施設整備を行う事業者に対して、国や県の施設整備にかかる助成制度に基づき助成を行い、保育所等利用待機児童の解消を図った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

認定こども園及び保育所の創設や増改築等の施設整備により利用定員の増を図り、12,160人の利用定員を確保することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

認定こども園及び保育所の創設や増改築等の施設整備により利用定員の増を図ることができた。
施設整備数の減少により、前年度に比べて事業費が減額となった。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

待機児童解消のため、引き続き、認定こども園及び保育所の創設や増改築等の施設整備により利用定員の増を図る。

補助シート (事業名) 私立保育所等助成事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
26	施設整備により保育所の定員増720人	施設整備により保育所の定員増390人	施設整備により保育所の定員増410人	施設整備により保育所の定員増420人
26	施設整備により認定こども園の定員増370人	施設整備により認定こども園の定員増790人	施設整備により認定こども園の定員増460人	施設整備により認定こども園の定員増480人

行財政改革の取り組み (事業名) 私立保育所等助成事業

◇取組概要

民間活力の導入により、認定こども園の設置促進及び公立保育園の民営化に取組み、保育所等利用待機児童の解消及び公有財産の適正化を図る。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 _____
 取組事項名 _____

個別計画等 計画名等 浜松市子ども・子育て支援事業計画

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	保育所等利用定員数	計画値	10910	12160	13310	13460	14830
		実績値	10910	12160			
2	保育所・認定こども園の定員増数	計画値	1090	1180	870	0	3700
		実績値	1090	1180			
3	保育所等の待機児童数	計画値	407	300	200	100	0
		実績値	407	214			
効果額(千円)							

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 計画通り ▶

【平成28年度】
 認定こども園及び保育所の創設や増改築等の施設整備により1,180人の利用定員の増を図り、合計で12,160人の利用定員を確保することができた。